VDRH-700 シリーズ

シーンチェンジャーソフト

Ver.1.20.0.0

取扱説明書

Ver.1.2.0（10/11/30）

株式会社 オンテック

改訂履歴

改定日	改 訂 番号	改訂ページ	改訂内容
2008/11/05	1.0.0		新規作成
2009/02/19	1.1.0		全面改修
2010/11/30	1.2.0	P16～	Ver.1.20.0.0 に対応 「VDRH-700 の設定」の項を変更。

～目次～

〈1〉　VDRH-700 の操作 5
1.）操作画面 5
■各部名称と動作 6
1：VDRH 選択部 6
2：録画操作部名称 6
3：再生操作部名称 7
4：音声操作部名称 8
5：メニュー部名称 8
6：シーン情報表示部名称 9
7：システム情報表示部名称 9
2.）VDRH の切替 10
3.）録画の種類 12
4.）リストからのシーン選択方法 11
5.）シーンリストの色分けについて 13
6.）エラーの確認とクリア 13
〈2〉　VDRH-700 の設定 14
1.）設定項目 15
2.）設定項目の反映 16
3.）設定項目の取得 16
4.）設定項目の Load/Save 17
[1] 設定の保存 17
[2] 設定の呼び出し 17

〈1〉 VDRH-700 の操作

1.) 操作画面

VDRH-700 の操作を行う画面です。全ての操作はこの画面で行います。

機能毎にいくつかのブロックで構成されています。

（図 1 メイン画面）

■各部名称と動作

各部の名称を説明します。

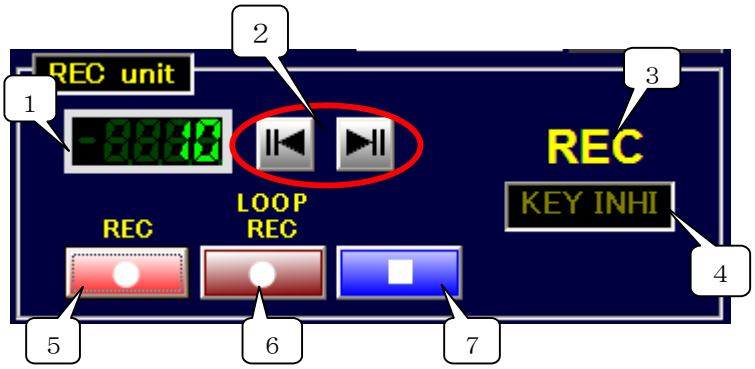
1: VDRH 選択部

(図 2 VDRH 選択部)

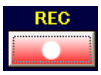
No.	名称	内容
1	VDRH 表示	現在選択中の VDRH が表示されます。
2	VDRH リスト	操作する VDRH を変更する時に、このリストから選択します。
3	Connect ボタン	VDRH リストで選択された VDRH に接続して、操作可能にします。

(表 1 VDRH 選択部操作一覧)

2: 録画操作部名称

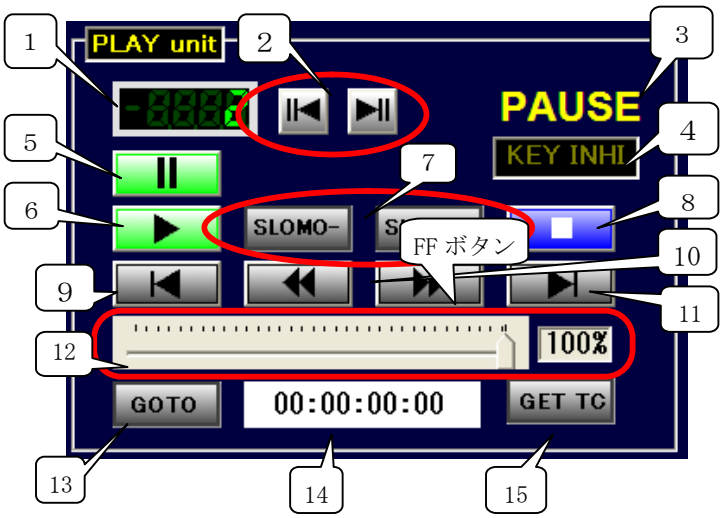


(図 3 録画操作部名称)

No.	名称	内容
1	録画シーン表示	録画シーンの番号が表示されます。
2		録画シーンの選択をします。(継ぎ足し録画の時に使います)
3	ステータス表示	録画部の現在の状態を表示します(STOP/REC)。
4		録画操作の禁止を切り替えます。操作禁止状態で点灯します。
5		通常録画時、このボタンを押すことにより始まります。
6		あらかじめ決められた時間を周回録画する時、このボタンを押すことにより始まります。
7		録画を停止する時、このボタンを押すことにより停止します。

(表 2 録画操作部内容一覧)

3: 再生操作部名称



(図 4 再生操作部名称)

No.	名称	内容
1	再生シーン表示	再生シーンの番号が表示されます。
2		再生したいシーン番号を選択する時に使います。
3	ステータス表示	再生部の現在の状態を表示します (STOP/PLAY/PAUSE/SLOW/SEARCH)。
4		再生操作の禁止を切り替えます。操作禁止状態で点灯します。
5		再生画を一時停止し、そのフリーズ画面を出力する時、このボタンを押します。
6		通常再生映像/音声を出力する時、このボタンを押します。
7	SLOMO+/SLOMO-	スローモーション再生を行う(又は、再生方向を変える)時、このボタンを押します。
8		再生を停止し、あらかじめ決められた出力が(EE 又は黒バック)出ます。
9		再生するシーン番号の先頭に戻す時に使います。
10		再生映像を±32 倍速で再生した映像を出力します。
11		再生するシーンの末尾のフリーズ映像を出力し、待機します。
12	スロー速度設定ボタン	スローモーションの速度をスライダーバーで選択します。 スローモーション再生は、SLOMO ボタンと併用します。
13	GO TO ボタン	タイムコードで指示された場所にキューアップし、フリーズ映像で待機します。
14	タイムコー表示	GET TC ボタンで得られたタイムコードを表示します。また入力することもできます。
15	GET TC ボタン	再生中のタイムコード、又は停止中に入力されているタイムコードの値を任意の点で押すことにより得られます。

(表 3 再生操作部内容一覧)

4: 音声操作部名称

(図 5 音声操作部名称)

No.	名称	内容
1	ヘッドフォンモニターの出力選択	再生停止時は REC 側、再生時は PLAY 側の選択チャンネルの音声がヘッドフォンに出力されます。
2	LEVEL	モニター音量を 0(小)から 9(大)のレベルまで調整できます。

(表 4 音声操作部内容一覧)

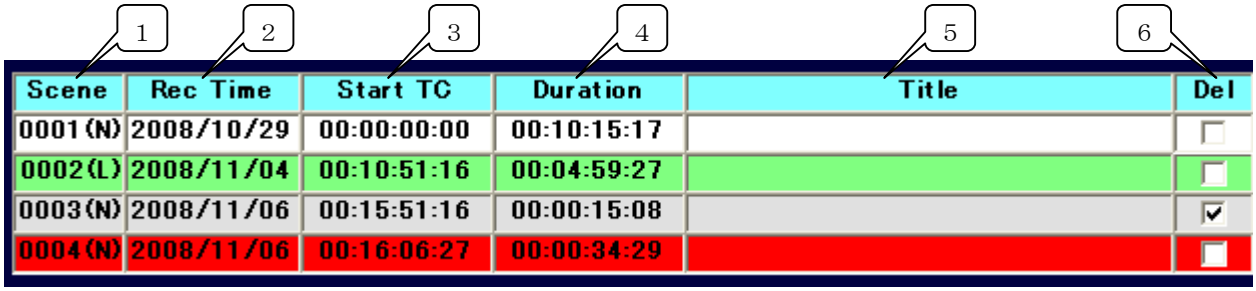
5: メニュー部名称

(図 6 メニュー部名称)

No.	名称	内容
1	終了メニュー	シーンチェンジャーソフトを終了します。
2	エラー詳細メニュー	VDRH でエラー発生時にエラーの詳細ダイアログを表示します。
3	コンプレスメニュー	シーンのコンプレスを行って、シーン情報を完全に削除します。
4	フォーマットメニュー	ハードディスクをフォーマットして初期化します。
5	Setting メニュー	設定画面を表示します。
6	時刻表示メニュー	シーンの Rec Time 欄に、時刻を表示します。
7	バージョン表示メニュー	バージョン表示ダイアログを表示します。

(表 5 メニュー内容一覧)

6: シーン情報表示部名称



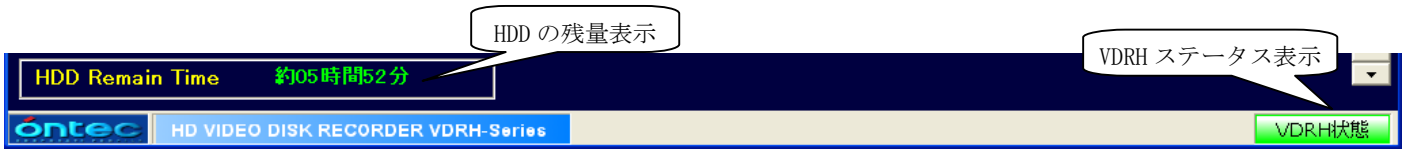
(図 7 シーン情報表示部名称)

No.	名称	内容
1	シーン番号	シーン番号を表示します。番号の後ろに録画種類が表示されます。 (N)=Normal 録画シーン、(L)=Loop 録画シーン、REC=新規録画中シーン
2	録画時間	シーンの先頭が録画された日付を表示します。メニューの設定で時刻の表示・非表示が可能です。
3	先頭 TC	シーンの先頭のタイムコードを表示します。
4	Duration	シーンの長さを表示します。
5	タイトル	タイトルを表示します。入力することが可能です。
6	削除フラグ	シーンの削除フラグを On/Off します。削除フラグが On のシーンは再生できません。

(表 6 シーン情報表示内容一覧)

※リストの表示色については、「P13 シーンリストの色分けについて」をご覧ください。

7: システム情報表示部名称



(図 8 システム情報表示部名称)

No.	名称	内容
1	HDD の残量表示	あとどれくらい録画できるかの表示をします。
2	VDRH ステータス表示	VDRH の状態をモニターして表示します。 VDRH状態 :正常 VDRH状態 :通信異常 VDRH状態 :VDRH でエラー発生 ※エラーの内容確認とクリアの方法は、「P13 エラーの確認とクリア」を参照。

(表 7 システム情報表示部内容一覧)

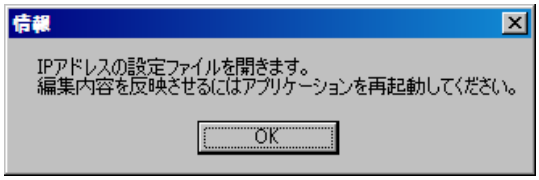
2.) VDRH の切替

シーンチェンジャーソフトでは、操作する VDRH を選択することで、複数の VDRH を切り替えて操作することができます。操作する VDRH をリストから選択し、「Connect」ボタンを押すことで操作対象 VDRH を切り替えます。

（図 9 VDRH 選択リスト）

※VDRH リストの表示名と IP アドレスの変更

ファイルメニューの”接続先編集“を実行すると、下記のダイアログが表示されます。



OK をクリックすると、「IPAddr.ini」ファイルがノートパッドで開きます。

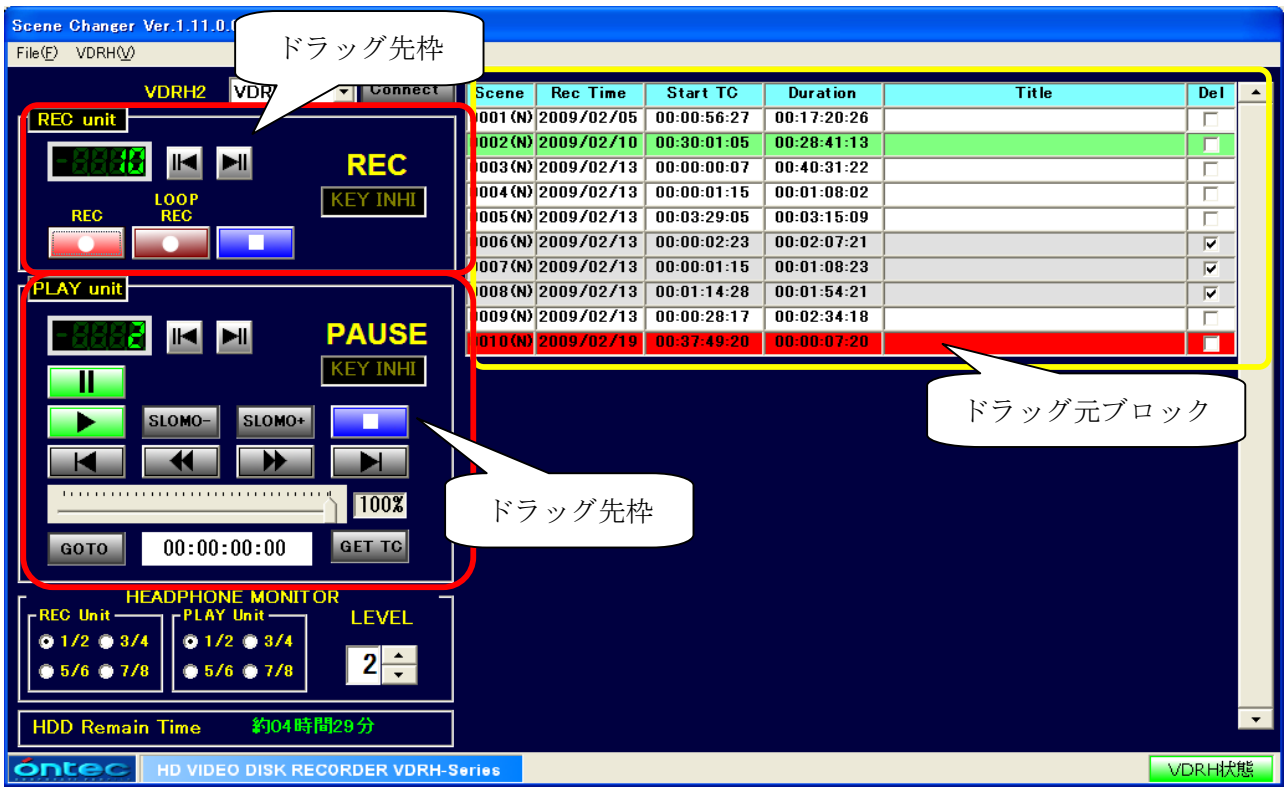
[IPADDRESS]以降が接続先のデータです。1行目を例にとって説明します。

VDRH0=	・・・ 管理番号です。台数を増やす場合、「VDRH#＝」(#は数字)とし、#の値は重複しないようにして下さい。
DEFALT,	・・・ VDRH リストに表示される名前です。日本語も入力できます。
192.168.0.150	・・・ 接続する VDRH 本体の IP アドレスを入力します。

編集が完了したら、「IPAddr.ini」を上書き保存して閉じた後、シーンチェンジャーソフトを再起動してください。

3.) リストからのシーン選択方法

録画・再生を行うシーンを選択する方法として、シーン選択ボタンを使用して 1 つずつシーンを変更する方法以外に、シーンリストから選択したいシーンを、操作部にドラッグ&ドロップすることで選択することが可能です。



（図 10 ドラッグ&ドロップエリア）

録画操作部にドロップした場合は、次に録画するシーンの選択になります。また、新規シーン番号はリスト上にはないので、新規録画を行う場合は、シーン選択ボタンにより選択する必要があります。

再生操作部にドロップした場合は、選択したシーンの先頭がキューアップされ、一時停止状態になります。
また、シーン選択ボタンでシーンを選択した場合も、選択されたシーンの先頭がキューアップされます。

4.) 録画の種類

VDRH-700 には、通常録画とループ録画の 2 種類があります。

通常録画:録画ボタンが押されてから、録画停止ボタンが押される(又は HDD の残量がなくなる)まで、録画を続けます。

ループ録画:ループ録画ボタンが押されてから、あらかじめ決められた時間を周回録画します。録画停止ボタンを押さない限り、録画が停止することはありません。

また、録画方法には、新規録画と継ぎ足し録画の 2 種類があります。

新規録画:新たにシーンを作成して録画を行います。

録画シーン番号は、現在の総シーン数＋1のシーン番号を指定します。

継ぎ足し録画:既存のシーンに継ぎ足して録画を行います。

録画シーン番号は、既存のシーン番号を指定します。

録画方法と、録画の種類との関係は、以下のようになります。

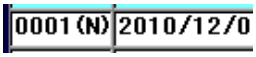
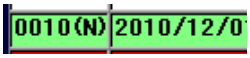
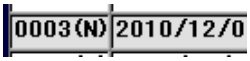
録画方法	録画種類	可 不可	備考
継ぎ足し (通常)	通常	△	最後のシーンの場合のみ可能です。後続シーンがある場合は不可能です。
	ループ	×	録画できません。
継ぎ足し (ループ)	通常	×	録画できません。
	ループ	○	元々のシーンの長さでループします。
新規作成	通常	○	
	ループ	○	録画が周回する前に録画を停止すると、通常シーンとして作成されます。

(表 8 録画方法と録画種類の対応)

5.) シーンリストの色分けについて

シーンリストは、シーンの状態によって背景色が色付けされます。

各状態での背景色は、以下の通りです。

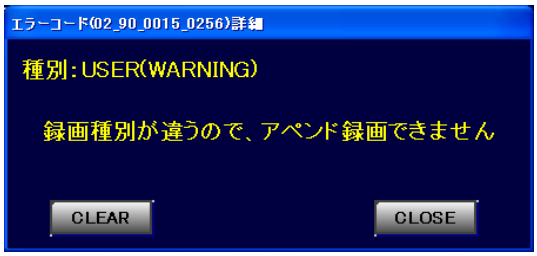
背景色	状態
	未選択
	録画中
	再生選択※1
	削除設定

（表 9 リストカラー一覧）

※ 再生操作部側で選択されている状態のことで、再生中/停止中は関係ありません。
録画と再生が重なった場合は、録画の表示色が優先されます。

6.) エラーの確認とクリア

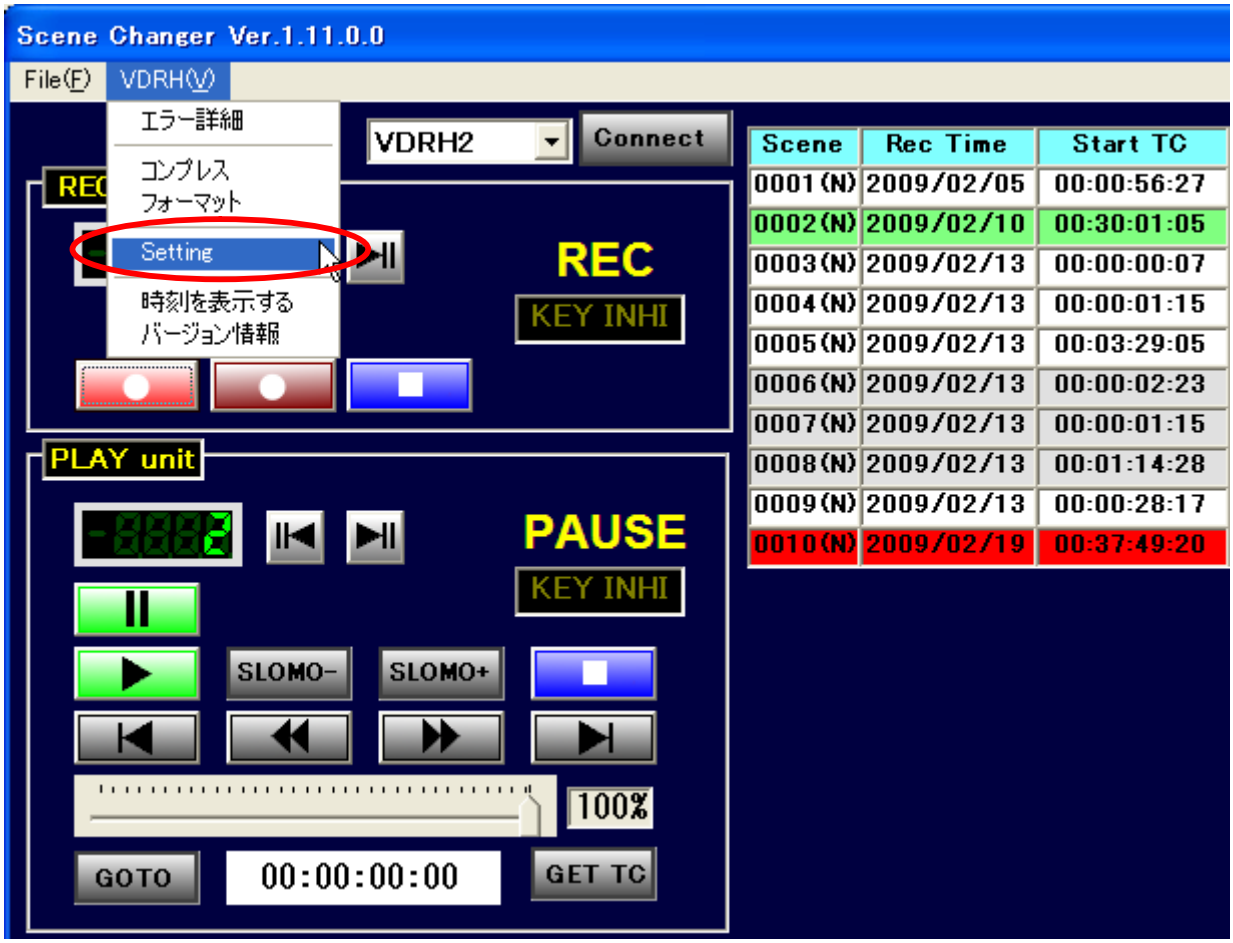
システム情報表示部の、「VDRH 状態」が赤( )で表示されている場合は、VDRH でエラーが発生しています。インジケータをクリック(あるいは、「VDRH」メニューの「エラー詳細」を選択)すると、詳細ダイアログが表示されます。 「CLEAR」ボタンを押すことで、エラーがクリアされます。



（図 11 エラー詳細ダイアログ）

〈2〉 VDRH-700 の設定

「VDRH」メニューから「Setting」を選択することで、VDRH-700 を設定する設定ダイアログが表示されます。

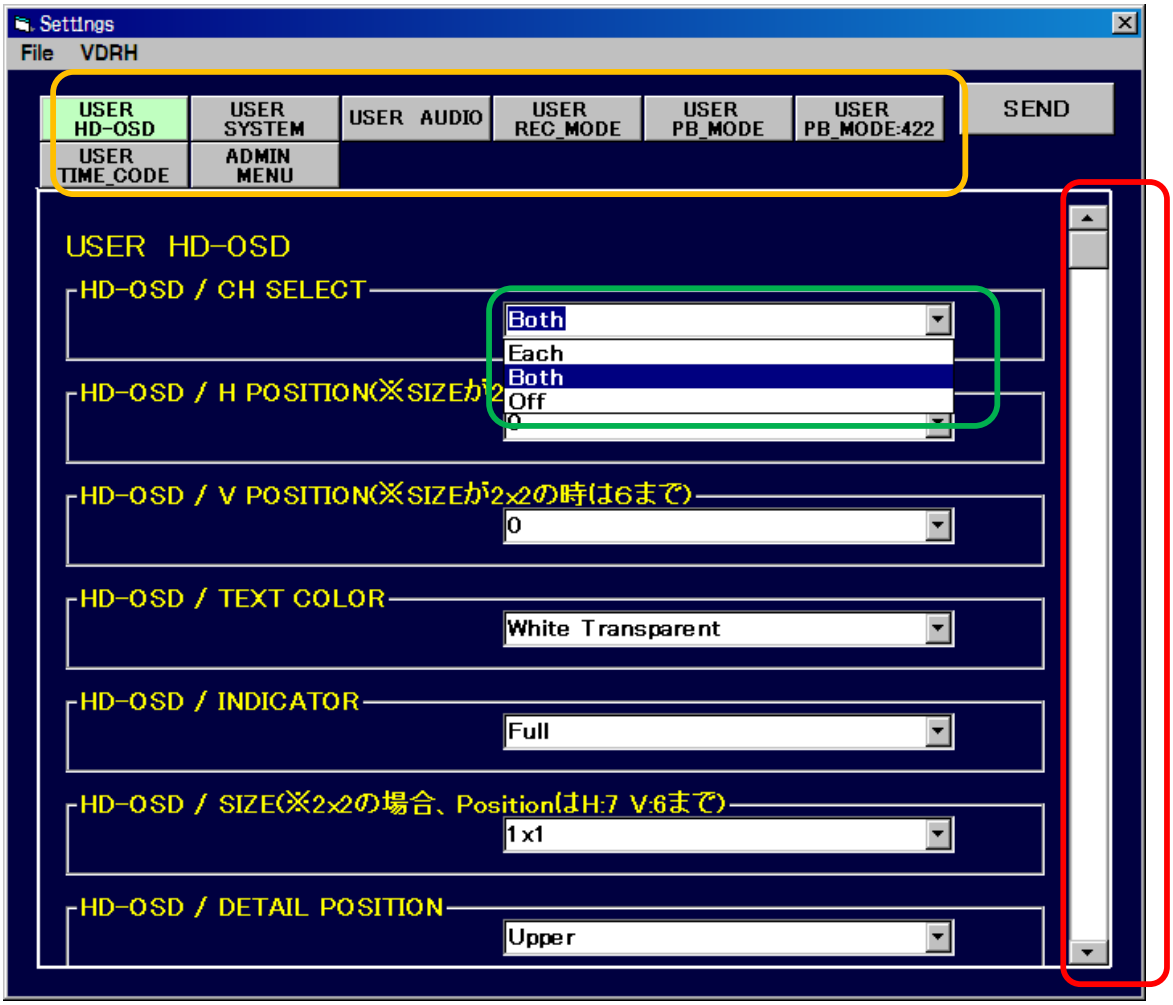


（図 12 メニュー項目）

1.) 設定項目

設定項目は、一覧で表示されていますので、スクロールバー□で任意のメニューを探してください。

また、上部の項目タブ□を押すことで、そのカテゴリにジャンプ出来ます。



(図 13 項目タブ)

変更する場合は、その項目のプルダウンリスト□から設定したいメニューを選んで下さい。

ただし、この操作だけでは本体には反映されません。(設定の反映方法は、P16 をご覧ください。)

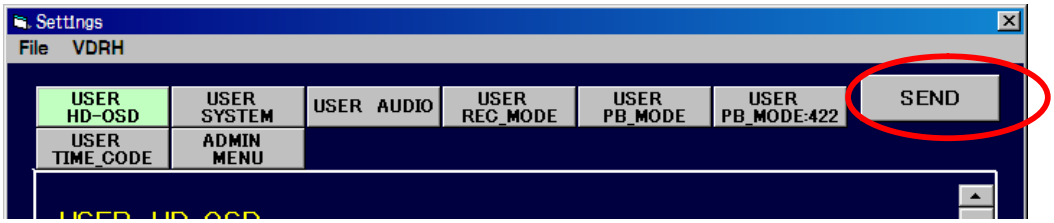
なお、各メニューの詳細については、VDRH-700 本体操作マニュアルをご覧ください。

※表示されていない項目は、リモート設定が非対応の項目です。本体フロント操作にて変更して下さい。

2.) 設定項目の反映

「SEND」ボタンを押下することで、設定項目の内容が VDRH に反映されます。

※VDRH に設定が送られるのは、変更された項目のみです。



(図 14 SEND ボタン)

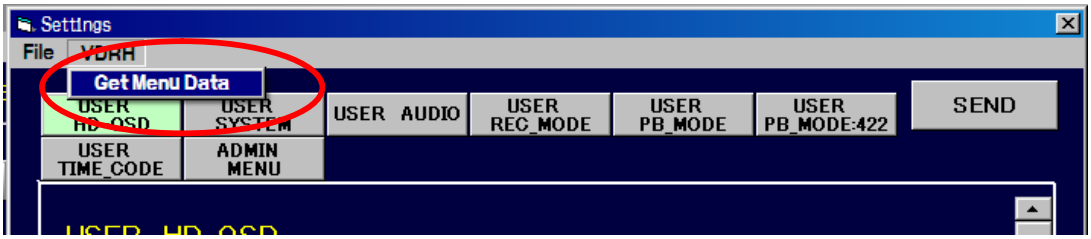
設定の反映中は、進捗ダイアログウィンドウが表示されます。

(図 15 進捗ダイアログウィンドウ)

3.) 設定項目の取得

VDRH-700 の設定を取得することができます。(Setting メニューを開いた時点で、本体の設定を取得しています。)

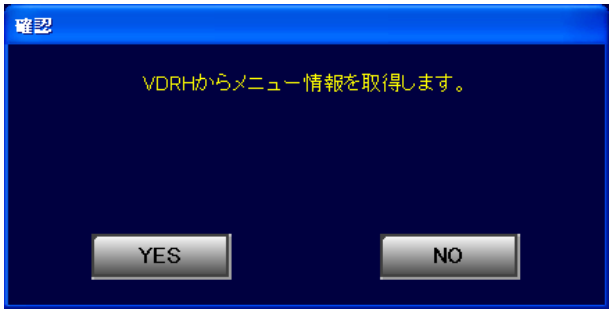
「VDRH」メニューから、「Get Menu Data」を選択して下さい。



(図 16 VDRH メニュー)

確認ダイアログが表示されるので、取得する場合は「YES」ボタンを押下して下さい。

「NO」ボタンを押下すると、何もせずにダイアログが閉じます。



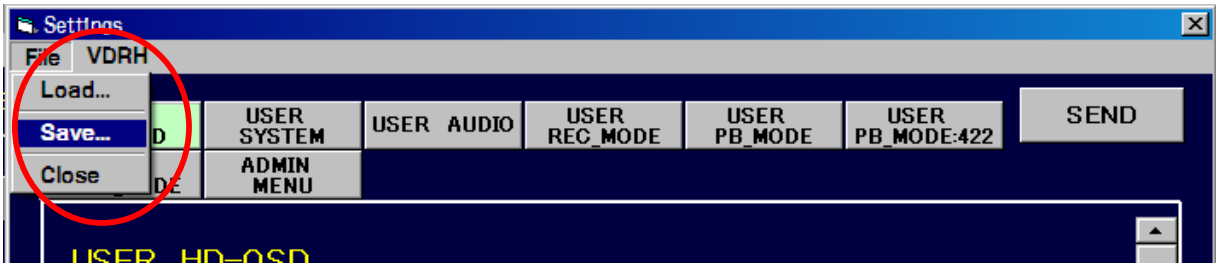
(図 17 確認ダイアログ)

4.) 設定項目の Load/Save

設定項目をファイルに保存できます。また、保存したファイルから設定を呼び出すことができます。

[1] 設定の保存

「File」メニューから、「Save...」を選択して下さい。

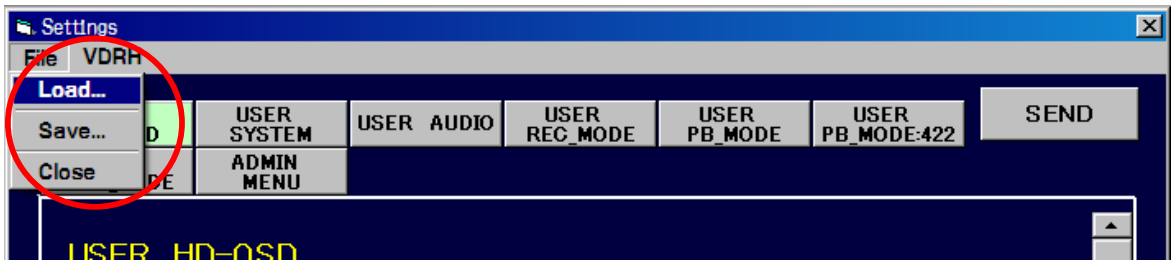


(図 18 File メニュー(Save))

エクスプローラが表示されるので、設定ファイル名を付けて保存して下さい。

[2] 設定の呼び出し

「File」メニューから、「Load...」を選択して下さい。



(図 19 File メニュー(Load))

ファイル選択ダイアログが表示されるので、設定ファイル(.med ファイル)を選択して開いて下さい。

※ファイルから設定を読み出しても、ツールに読まれるだけなので、VDRH に設定を反映させる時は、「SEND」ボタンを押して下さい。

※変更が変わっていない場合でも、すべての項目を本体に送り込みます。そのため、本体の再起動が必要になります。

株式会社 オンテック

ﾋﾞﾃﾞｵｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝﾋﾞｼﾞﾈｽﾕﾆｯﾄ

〒141-0031 東京都品川区西五反田3丁目13番2号 光洋ビル 4F

TEL:03-5759-0557(代) FAX:03-5434-0517

本　　社

〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3丁目20番27号 TEL:06-6338-8581(代) FAX:06-6338-8593

Homepage : http://www.ontec.co.jp